

20 未来への投資、社会資本整備予算の確保について

【財務省】

長野県の状況

● 「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向けた社会資本整備

- ・ 広大な県土を有し急峻な地形や脆弱な地質条件を持つ本県は、**社会資本の整備が未だ十分ではない**
- ・ 令和元年東日本台風災害から3年連続で豪雨による甚大な被害が発生しており、**県土の強靱化が必要**である
- ・ **経済財政運営と改革の基本方針2021**では、「中長期的な目標の下、取組の更なる加速化・深化を図るため、追加的に必要となる事業規模等を定めた『防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策』を推進し、引き続き、災害に屈しない国土づくりを進める」とされている

取組

- **長野県強靱化計画に基づき、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を積極的に実施**
- **インフラの点検結果に基づき、ライフサイクルコストを低減するため、予防保全の観点で維持管理を実施**



千曲川堤防決壊（長野市穂保）



令和2年7月豪雨では、各地で土砂災害や道路の寸断により集落が孤立するなど、地域住民の生活に影響を及ぼした



(一) 木曽川 木曽郡木曽町 上町
令和3年8月の大雨により護岸基礎が崩れ、
護岸に沿って並ぶ家屋12棟で倒壊のおそれ

課題

- 令和3年8月の大雨では、**幹線道路が通行止め**になり、地域の孤立が発生し地域住民の生活に影響を及ぼしたことから、**災害時にも機能する道路ネットワークの確保が必要**
- 近年、激甚化する災害を踏まえ、**国土強靱化計画、長野県強靱化計画**を着実に実施する必要があるが、**多額の予算が必要**
- 急速に老朽化する**社会基盤施設**を**予防保全の考えに基づき適切に維持管理**するためには**安定的・継続的な予算の確保**が大きな課題
- 令和3年8月の大雨では、**県内各所で浸水被害が発生**し、県所有のポンプ車を各地で稼働させていたことから、諏訪湖周辺での浸水被害では、**国土交通省から排水ポンプ車の支援**を受けた



茅野市下馬沢川
令和3年9月の大雨により**土石流が発生**
全壊3戸を含め**多くの家屋被害**が発生した

提案・要望

1 社会資本整備に必要な予算の確保

災害に強い県土づくりやコロナ禍からの復興を推進するため、中長期的見通しのもと、計画的安定的に国や地方自治体が行う社会資本整備事業に関する必要な予算を当初予算で確保すること

2 防災・減災、国土強靱化の強力かつ計画的な推進

道路ネットワークの機能強化対策やあらゆる関係者が協働して行う流域治水対策、集中的なインフラ老朽化対策等の国土強靱化対策を強力かつ計画的に推進するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後も中長期的見通しのもと、計画的かつ安定的に予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと

地方自治体が引き続き喫緊の課題である防災・減災対策に取り組めるよう、「緊急防災・減災事業債」や「緊急自然災害防止対策事業債」について、恒久化を図るなど確実な財源措置を講じること

3 インフラの長寿命化対策への支援

地方自治体が、予防保全の観点からインフラの長寿命化対策を着実に進められるよう、今後も**必要な予算を安定的・継続的に確保**すること

4 災害復旧事業における支援拡充・資機材の充実による支援強化

今後もTEC-FORCEやMAFF-SATの派遣や国による権限代行等を通じて地方自治体の災害復旧を全面的に支援できるよう、国と各地方整局等の人員確保・体制強化を継続的に行うこと

広域的な浸水被害に対応するため、排水ポンプ車・資機材の増強を図るとともに、地方自治体の排水ポンプ車整備に係る支援を拡充すること